第6回定例会

令和8年10月13日（火）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
大城　常良	1,子育て支援・待機児童・待機学童ゼロへ	① 次年度に向けて、子育て世代が働きやすい環境を作るため待機児童・待機学童を解消しないといけない。その上で現在の待機児童の現状及び保育士不足の状況を伺います。 ② 現在、中城小においてはプール解体工事が進んでいますが､中城小･津覇小の学童施設建設の進捗状況及び､来年3月末で完了するのか。伺います。 ③ 村民体育館のバスケットリングの故障で村体協の大会が中止になったが その後の対策は行われているか。	村長 教育長
	2,護佐丸バスの運行拡大について	① これまでも各議員より、中城城跡及び、浦西駅まで運行拡大の要望がありましたが､運行路線の課題等で厳しいとの答弁でしたが､多くの村民から､護佐丸バスのルート見直しを行い､中城城跡及び､浦西駅まで行けるようにしてほしいとの要望が多いが課題解決に向けての取り組みは行っているのか、伺います。	村長
	3,農業・漁業支援を	① 本村の農業は高齢化に伴う、後継者不足で耕作放棄地が多く見受けられるが、今後の解消に向けた対策及び、農業支援の取り組みを伺います。 ② 地域みらい会議を終えて、地域計画の策定を進めていると思うが進捗状況はどうか。 ③ 「オーガニックビレッジ」宣言が計画され、有機農業推進検討委員も募集しているが内容及び農家との連携はどうか。 ④ 浜漁港で40年以上使用していた船巻き上げ用ウインチが老朽化により故障し使用できない状況である｡台風時に船を上げたり,下ろしたり重要な部品であるが漁港との調整は行っているか。	村長
	（注）1　質問の要旨は、具体的に記載すること。 2　質問の相手は、村長、教育長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和8年9月24日　　13時15分

<u>第６回定例会</u>

令和８年10月１３日（火）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣　修	1,学校給食のない長期休暇中における子どもの食事支援	吉の浦会館において、小学生を対象とした食育イベント「村長とみそ汁を作ろう！」が開催され、子どもたちに包丁の使い方を教えるなど、食べることや料理することの大切さを伝える取組が行われました。また、「村こどもの未来支援会議」が主催する「中城なつやすみ こども未来パーラー」が初めて開催され、多くの親子連れが来場しました。村内の小中学生を対象としたアンケートから、子どもたちの「居場所」に対するニーズを把握し、学校、保護者、社会福祉協議会、行政などが連携して実施したことは、大変意義のある取組であり、高く評価いたします。 一方、夏休みなどの長期休暇は学校給食がなくなるため、子育て家庭では昼食の準備や食費の増加が大きな負担となります。 全国的な調査では、学校給食のない長期休暇中、「子どもが１日２食以下の日があった」と回答した家庭は、要支援世帯で64.3%に上っています。また、子どもの食事を優先するため、保護者自身が食事を削っている家庭は82.2%となっており、食事回数の減少だけでなく、子どもの心身や家庭全体への影響も懸念されています。 本村においても、「夏休みになると食費がかさむ」「子どもの昼食を十分に準備することが難しい」といった声があります。 そこで、村長がこれまで取り組んできた食育や子どもの居場所づくりを、長期休暇中の食事支援へ発展させる必要があると考え、以下質問いたします。 ①　長期休暇中の子どもの食事に関する実態把握について 本村は、夏休みなど学校給食のない期間における、子どもの食事回数や栄養状態、保護者の経済的負担について、実態を把握しているか伺います。 ②　学校、社会福祉協議会、民生委員・児童委員などから、長期休暇中の子どもの食事に関する相談や情報が寄せられているか伺います。 ③　長期休暇中の食事支援の必要性について 学校給食には、単に昼食を提供するだけでなく、子どもの成長に必要な栄養を確保する役割があります。 その給食がなくなる夏休み、冬休み、春休みにおいて、家庭環境や経済状況にかかわらず、子どもが安心して食事を取ることができる仕組み作りが必要だと考えます。 村長は、長期休暇中における子どもの食事支援の必要性について、どのように認識しているか伺います。 食育イベントや「こども未来パーラー」が実施され、食育や子どもの居場所づくりに対する理解が着実に広がっていく	村長

		ものと思います。次の段階として、学校給食のない長期休暇中に、子どもたちの食事を地域全体で支える仕組みをつくることが必要ではないでしょうか。 そこで提案ですが、本村には、「ごさまるシェ」や「そばどころ」をはじめ、地域に親しまれている飲食店があります。これらの村内飲食店と連携し、夏休みなどの長期休暇中、子どもたちが低料金で温かく栄養のある食事を取ることができる仕組みを設けてはどうでしょうか。地域の飲食店を子どもの食事支援の拠点として活用する取組についての見解を伺います。	
	2, 国道 329 号奥間交差点の右折帯設置事業完成までの「暫定的な交通・安全対策」	朝の通勤時間帯（7 時 30 分から 8 時）夕方の帰宅時間帯（17 時～18 時半）頃のピーク時において、南上原方面から国道 329 号へ向かう村道奥間～南上原線では、最長で約 400 メートルにも及ぶ激しい渋滞車列が発生しております。 村道側からの信号待ちが長期間化することで、この渋滞を避けようとする車両が、抜け道として奥間集落内の細い生活道路へ多数侵入してくる現象が常態化しております。集落内の道路は幅員も狭く、朝の登校時間帯とも重なることから、地域住民や児童・生徒の歩行安全が日々大きな危険に晒されており、一刻も早い対策が求められております。地域住民や保護者からは「奥間交差点の村道側の青信号時間を延ばすなど、信号機の表示時間を調整してほしい」という切実な声が多く寄せられているところであります。 信号機の制御や表示時間の見直しは警察の管轄ではございますが、住民の安全な暮らしと通学路の安全を守る立場として、村の積極的な介入と連携が不可欠であります。 そこで、以下について行政側の見解とこれまでの対応を伺います。 ①　村道奥間～南上原線の現在の交通量、ならびに朝夕の渋滞実態についての現状をどの様に認識し、把握されているのか伺います。 ②　同時間帯において、渋滞回避車両が奥間集落内への抜け道流入で住民生活への影響について村の認識を伺いたい。 ③　奥間の住民の方々が危険回避のために直接窓口へ相談に来られている事実に対し、村としてこれまで、具体的にどのような対処・対応をとってきたのか伺います。 ④　村としてこれまで現地調査を行ったり宜野湾警察署や沖縄県警察本部（交通管制センター）などの関係機関に対して信号時間の調整や交通安全対策の改善要望を申し出たことはあるのか、対応状況について伺います。	
	（注）１　質問の要旨は、具体的に記載すること。 ２　質問の相手は、村長、教育長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

<u>第６回定例会</u>

令和８年10月１３日（火）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
安里　清市	1,物価高騰対応地域商品券	①有効期間が８月31日となっていますが、どれほどの利用実績がありましたか。商品券が村民の手元に届いたが使用しなかった割合を把握していますか。 ②商品券をゆうパックで届けられなかった分の対応を伺います。 ③税金や公共料金の支払い、金券及びたばこの購入等その他商品券の趣旨にそぐわない物にはご利用できません。としたのはなぜか。 ④使われなかった商品券は破棄する以外はないのでしょうか。 ⑤地域商品券 1 万円当たりの発行に係る事業経費と現金給付する場合の経費との比較はされましたか。数値でお示しください。	村長
	2,農振農用区域一部変更申請	①4月1日から5月29日までの受付期間中の申請件数を伺います。 ②要件として「農地法による農地転用の許可見込みがある」事となっていることから、村としては、農地以外の利用に向けた土地利用を促す狙いがあると思われます。令和3年から令和8年までの同制度による申請件数、申請を受けて農振農用地一部除外となった区域のその後の利用状況を伺います。 ③同制度を活用し、宅地化した例を伺います。 ④村民に宅地を供給する体制・制度を伺います。	村長
	3,学校給食費の無償化	学校給食無償化について伺います。 ①令和８年度の無償化の状況を伺います。 ②令和 9 年度の無償化に向けた現在の状況を伺います。 ③財源の内訳を伺います。物価高騰対策補助金制度が利用できない場合は、村の補助金で対応していただきたい。 ④令和 9 年度においては給食費の値上げが想定されますか。	教育長

	4, 中城村体育協会に係る予算執行状況などに関する監査結果について（報告）	① この報告書はどのような経緯で出されましたか。村長が監査委員に監査を要求したのでしょうか。 ② 村長として、この予算執行状況が不適切であるとの認識は、いつの時点でお持ちになりましたか。 ③ 令和8年6月17日から7月27日の間慎重に監査を実施したとあります。この間、村長副村長の聴取もありましたか。 監査意見として示された次の事項に対する今後の対応を順次伺います。 ア：予算の区分管理 イ：領収書及び明細確認の状況 ウ：飲食費の支出 エ：商品券・ギフトカード・切手などの管理 オ：個人向け支出 カ：担当課による補助団体管理 キ：各種補助団体管理規定の整備	
	（注）１質問の要旨は、具体的に記載すること。 ２質問の相手は、村長、教育長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

第６回定例会

令和８年10月１３日（火）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
小橋川　恵美	１ 潮垣線及び吉の浦線における通学路・生活道路の安全対策について	伊舎堂のキャッスルタウン地区から中城小学校へ徒歩で通学する場合、吉の浦線を横断し、反対側に整備されている歩道へ移る必要がある箇所があるが、当該箇所には横断歩道が設置されておらず、児童が車両の通行状況を確認しながら道路を横断している状況がある。 また、吉の浦線及び潮垣線は、通学路や地域住民の生活道路として利用されている一方、車両の速度や交通量に対する地域からの不安もあることから、速度規制だけでなく、車両が自然に速度を落とす道路環境の整備も必要と考える。 そこで、通学路及び生活道路の安全確保について、以下伺う。 ①キャッスルタウン地区から中城小学校へ向かう通学路において、吉の浦線を横断する箇所の安全性について、村は現在の状況をどのように認識しているか。 ②吉の浦線及び潮垣線について、車両の走行速度や交通量、交通事故、地域住民からの安全対策に関する要望等をどのように把握しているか。	村長
	２ 犯罪被害者等支援条例の制定について	犯罪被害に遭った方やその家族、遺族は、犯罪による直接的な被害だけでなく、心身への影響や経済的負担、住居、仕事、子育て、行政手続きなど、その後の生活においても様々な困難に直面することがある。 沖縄県では令和４年７月に「沖縄県犯罪被害者等支援条例」が制定され、県内市町村においても条例制定が進められている。 本村議会においても、令和７年６月以降、複数回にわたり条例制定について一般質問が行われ、村からは制定自治体の調査や関係機関から情報収集を行い、前向きに取り組む旨の答弁が示されている。 これまでの検討を踏まえ、条例制定に向けた現在の進捗状況と今後の方向性について伺う。	村長

	3 中城村役場におけるカスタマーハラスメント対策について	住民から寄せられる意見や要望に丁寧に対応することは、行政にとって重要である。一方、暴言や威圧的な言動、長時間の拘束、過度な要求など、職員の尊厳を傷つけ、業務に支障を及ぼすカスタマーハラスメントへの対応も重要な課題となっている。 令和 7 年 6 月議会において、住民や来庁者等から職員へのハラスメントについて質問があり、村からは、現行の規程では窓口等における住民や業者からの行為への対応は対象となっておらず、窓口業務や庁舎管理規定等について見直しの必要性が示されている。 また、令和 8 年 10 月 1 日からカスタマーハラスメント対策が事業主に義務付けられることから、その後の取組状況と今後の対応について伺う。 ①令和 7 年 6 月議会での答弁以降、住民や来庁者等からのカスタマーハラスメントへの対応について、どのような検討及び見直しを行ってきたか。 ②本村において、暴言、威圧的な言動、長時間の拘束、繰り返しの要求など、職員が対応に苦慮した事案について、実態をどのように把握しているか。	村長
	（注）1　質問の要旨は、具体的に記載すること。 2　質問の相手は、村長、教育長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

第６回定例会

令和８年10月１４日（水）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
桃原　清	1,道路整備について	(1)生活道路東坂田線の１号は、道路状況が大変悪く車両が通行する時車体の底を擦る様な場所が何か所もあります。道路改良工事が行える道路でない事は、十分承知しているが、生活道路としては早急に整備する必要があり維持管理の範囲で対応できないか伺います。 (2)村道若南線のガードレール設置工事を令和８年度に予定しているとの事であったが進捗状況について伺う。	村長
	2,道路維持管理道	(1)南上原の南伸10号線が南上原区画89号と交わる所村の共同墓地のすぐ側の道には毎日多くの車が駐車されているが、その中に１台丁度道が狭くなる場所にほぼ毎日斜めに駐車された車がある。事故がおきる可能性があり対応して頂けないか伺う。 (2)以前にも取り上げた村道坂田線の道の狭くなった箇所と県道35号線から村道坂田線へ曲がる箇所、2か所について樹木の枝が張り出し大型車輛のミラーに当る事で大変危険であり早急に剪定して頂けないか伺う。	村長
	3,中学生・高校生の海外短期留学について	(1)中学生・高校生の海外短期留学について、中城村は割と中心的立場で事業を行っていると思われるが令和８年度今年度の実績について伺う。	教育長
	4,交番設置について	(1)村長は以前から南上原への交番設置について進めておられますが、現在の状況及び津覇の駐在所の現状について伺う。	村長
	（注）１　質問の要旨は、具体的に記載すること。 ２　質問の相手は、村長、教育長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

第６回定例会

令和８年10月１４日（水）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
金城　章	1,中城小・津覇小学校及び中城中学校建設について	①両小学校の進捗状況はどうか ②津覇小学校運動場周辺の植樹の計画はどのように考えているか ③先月中城小学校運動場より粉じんの飛散があるとの声が村民よりありました、当局は確認済か、それをふまえて、両小学校運動場の芝植の考えはあるか ④両小学校の植樹、芝の維持管理はどのように取り組むか	教育長
	2,道路行政と東西道路（宜野湾横断道路・西原バイパス（中城地区））について	①東西道路（宜野湾横断道路）の進捗状況は ②西原バイパス（中城地区）の進捗状況はどうか、この西原バイパス横断する現状の道路に通過可能な道路は何か所か、又分断される農道は何か所か分断された道路よりバイパスへの歩行者用階段の設置は可能か ③村道検地線、北浜検地線は西原バイパスと交差状況はどのようになっていくか、又アンダーパス道路にはならないかどうか。 ④登又三田線の舗装計画道路改良計画の考えはあるか。	村長
	3,各地域の公園整備と維持管理はどのように行っているか	①本村には、各字自治会において村民の憩いの場の小規模な公園は何か所あるか、又維持管理はどこがどの様に行っているか。 ②各公園への花・木の苗等の配布は行っているか。	村長
	4,旧庁舎及び中学校跡地利用について	①商業施設の進捗状況はどうか ②民間業者は決定したか。	村長
	5，体育協会補助金について	①中城村体育協会に係る予算執行に関する監査結果についての報告書が今議会へ提出がありました。その内容について使途不明な支出等があるとの指摘があります。詳細な予算額・内容等の説明を伺う。	村長 教育長
	（注）１　質問の要旨は、具体的に記載すること。 ２　質問の相手は、村長、教育長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

第６回定例会

令和８年10月１４日（水）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
眞榮城　小百合	1,糸蒲公園のボール飛び出し防止について	糸蒲公園は南上原地区を中心に村民の憩いの場となっております。遊具で遊ぶ子ども達の他にボール遊びをしている児童、生徒がおり微笑ましい光景ではありますが、ボールが歩道の柵を超え車道に転がり、ボールを拾う為に車道に出る児童、生徒が複数あります。 公園の横を走行するドライバーと公園を利用し楽しくボール遊びをする、村民の安全の為にもボールネットの設置の検討できないかをお伺いします。	村長
	2,登又の村道補修について、	登又１８１番地（株式会社建進）の村道に凹みがあり、その凹みを避ける為、対向車両と接触しそうな場面があります。また歩道整備がなされていない為、この道を使用している区民も危険だと感じます。現在凹みに土嚢袋で応急処置をされているように見えるが、土嚢も破れ機能しておりません。補修工事は可能か伺います。	村長
	3,村民体育館バスケットリングについて	以前、議員よりありました、村民体育館のバスケットリングの修理費に 1,400 万円程かかる為、財政と調整しているとの回答をいただいております。村民体育館は部活の自主練習等で需要もあり、主に利用するバスケット部からも早く利用したい。と声があがっており、現時点での進捗状況について伺います。	教育長
	（注）１　質問の要旨は、具体的に記載すること。 ２　質問の相手は、村長、教育長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

第６回定例会

令和８年10月１４日（水）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
末吉　義良	1,陸上競技場の 関係者に感謝申し上げます。 利用につい	陸上競技場の管理棟・照明等が新しくなり、快適になっています関係者に感謝申し上げます。 ①生涯学習課の職員の利用者(村民)軽視について ア、新体制(4月)になって、利用者に対する事前通知・掲示がないことが多く発生 1.芝生は月水金使用しないようにと高圧的な態度で突然通告(事前説明・掲示なし) 2.管理棟のスタンド下の陰で中城中学陸上部が荷物をおいて陸上練習の準備をしていたら"出なさい"と大声で高圧的な態度で通告→業者から引き渡しがされてないからと説明(事前説明・掲示なし→後からコーンを並べていた) 3.競技場・ドレーニング器具の利用について、知らないことが多いので、窓口のアルバイト生に質問を沢山した為(決して声を荒げたり、不当な要求をしていないにも関わらず)カスハラ禁止"ポスターを貼られた→陸上関係者にカスハラが多いと公言→アルバイト生への指導や対応の悪さを棚にあげ、利用者に責任を転嫁している。 4.村老連のスポーツ大会(250名余参加)で、準備の為早期開門を断る、駐車場側の門の開放を断る、音響室内の利用を断る。村民の利用なので、臨機応変に対応すべきではないか?参加人数、内容、を考慮した合理的配慮が必要なのではないか? ア.顧客(住民)対応の指導・研修の実施は実行していますか イ.カスタマーハラスメントの定義について説明してください ウ.苦情処理の体制はできていますか 5.唯一の陰になるスタンド下の壁に"ストレッチ禁止 門のポスターを貼っている。→沖縄中の競技場で唯一のポスター掲示→占領していると苦情があるなら通路を確保して下さいと、説明すれば良いことではないですか? 6.ロッカールームやシャワー室の使用について→そもそも陸上競技者の為に作ったものではなく、サッカーの為に作ったものと公言、体育館の施設を利用して下さいとのこと。あまりにも村民軽視の姿勢ではないですか?	村長 教育長

		7. 夜間の照明について→陸上競技場内は常に夜間の照明がついてはいないので、ウォーキングの人達が困っている。 経費がかかるのは察するが、公共施設は、赤字は当たり前なので、村民の体育振興、健康推進のための支出はやむを得ないのではないか。 陸上競技場はその名の通り陸上競技者(生徒・学生含む)やサッカー、ウオーキンク、スポーツ大会利用者のためのものではありませんか?サッカーキャンプを優先しすぎて、利用者（村民)を軽視した姿勢ではありませんか?	
	スポーツ少年団について	② スポーツ少年回のしくみについて説明して下さい。 現在村ではどの団体が加盟してますか? 今後、児童生徒の健全育成の為に対象の団体の範囲を広げる取り組みをして欲しい。	村長 教育長
	（注） 1　質問の要旨は、具体的に記載すること。 2　質問の相手は、村長、教育長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

第６回定例会

令和８年10月１５日（木）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
玉那覇　登	1,学校体育館や村民体育館へ空調設備の設置について	近年の異常気象で夏場の高温化が進み、体育館内での教育活動や部活における熱中症対策が重要になっている。また、体育館は災害時の避難場所としても重要な役割を担っている。児童生徒の安全確保と避難場所機能の充実を図る観点から空調設備設置について伺う	村長
	2,学校現場におけるカスタマーハラスメント対策について	近年、学校現場において保護者や地域住民などから過度な要求や長時間の電話、面談、暴言など教職員に対してハラスメントが問題になっています。沖縄県教育委員会は対策基本方針として９月10策定が審議されました教職員を守り本来の教育活動に専念できる環境を整えることは重要であります。県の方針を本村ではどのように具体化するか伺います	村長 教育長
	3,県営中城団地から国道329号線に下る階段について	県営中城団地から国道329号線に下る階段は、隣接する開発工事で土砂崩落の危険性があり通行止めが１年以上続いている。その間、津覇小学校に通う児童や中学校生、社会人など奥間砂販売の交差点を迂回して倍以上の時間や動力を使っている。すでに建物も完成しているが、手付かずで放置されているように見えますが、階段の再開に向けて６月議会以降どのような対策を取ったか伺います。	村長
	（注）１　質問の要旨は、具体的に記載すること。 ２　質問の相手は、村長、教育長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

第６回定例会

令和８年10月１５日（木）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣　博正	1,中城村体育協会に係る村監査結果について	(1)予算執行において、領収証の不存在や明細の不足・支出内容や使途不明な支出・飲食や懇親会等への支出、商品券等の管理不備などの不適切または説明困難な執行が複数確認された。と強く指摘されています。補助金を交付した側として、この監査委員の指摘を当局はどの様に受け止めているか所見を伺います。 (2)税金等を財源とする公金の観点から、説明不能な支出についての調査状況と返還請求を含めた今後の対応方針を伺います。 (3)一部の競技部において予算の 50%を超える飲食費の支出があったと指摘されています。競技部名と予算額についてお答え下さい。 (4)村大会の執行残を夏季大会の派遣費へ流用するなど目的外使用、区分管理の観点から不備が指摘されております。体協側の認識と当局の認識は乖離すると思われます。再発防止策を伺います。 (5)商品券・ギフトカード・切手等の有価物の不適切管理も指摘されています。今後、事業目的上、これら商品券等の必要性について検討する必要があると指摘されていますが、担当課としての見解を伺います。 (6)担当課の管理機能は十分に機能していないと厳しい指摘がなされているがどの様な点に問題があると認識されているのか、その改善策についてお答え下さい。 (7)「中城村各種団体育成補助金交付規定」に予算執行の指針となる具体的基準が示されてない点が指摘されています。どの様に改定するのかお答え下さい。	村長 教育長 監査委員

	2, 本村における「農福連携」の推進と導入に向けた取組について	(1)本村における農福連携の現状と導入に向けた見解について伺う。 (2)農家及び福祉事業所のニーズの調査を行う考えはあるか。 (3)庁内連携体制とマッチング支援の進捗状況は。 (4)協力出来るモデル農家、事業所を募り体験会などを経て段階的に無理なく進める方法はどうか。	村長
	3, 高齢者などの買い物弱者支援について	(1)村内で身近に日用品の買い物が出来ない現状を何とか解決して欲しいいでは移動販売車などが定期巡回しているようですが、全地域をカバーするまでは到っておりません。買い物が不便な自治会と連携し移動販売出来る事業所を募り、少しでもその問題が解消出来るよう取り組むべきと考えるが所見を伺います。	村長
	（注）１　質問の要旨は、具体的に記載すること。 ２　質問の相手は、村長、教育長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

第６回定例会

令和８年10月１５日（木）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
東江　洋学	1,物価高騰対策について	さて、この間の資源高、物価は深刻です。この10月からは飲食料品の値上げは 3 千品目を超えるとされています。高市政権は物価高対策として来年から食料品のみ２年間限定の消費税減税をめざしていますが、抜本的な物価高対策とは言い難いものです。私は今回の村議選のなかで、多くの村民から物価高対策を求める悲鳴にも近い声を聞きました。そこで伺います。 ①国、及び、沖縄県の物価高対策、また、中城村の独自財源から物価高対策はどのようなものか伺う。併せて、村による独自対策についての効果はどの程度あったかを伺う。 ②村として現下の物価高に対して、新たな対策など考えているのか伺う。	村長
	2,南上原地区の各種公共施設について伺う。	南上原地区は、琉大周辺をはじめとする土地区画整理事業と人口急増により、今や村の人口で大きな割合を占め、村の財政指数を押し上げる最大の「固定資産税・住民税」の稼ぎ頭となっています。（中城村中長期財政計画について）。しかし、街の華やかな見た目とは裏腹に、一歩路地に入れば未整備の道路が残り、南小学校は空き教室ゼロの超過密状態、さらには、役所の支所すらないのが現状です。そこで伺います。 ①人口が約 43%も集中する南上原地区に、未だに公共施設が少ないとの声が届いているが、以下の施設について伺う。 (1)教育・文化施設（公立学校、公民館、公立図書館、村民会館、博物館）の各字ごとの数、規模について伺う。 (2)スポーツ・健康施設（村民体育館、陸上競技場、プール、野球場、庭球場、ゲートボール場）の各字ごとの数、規模について伺う。 (3)生活・安全・福祉施設（公園、児童館、保育所、消防署、公立病院、ごみ処理施設）の各字ごとの数、規模について伺う。 ②以上のような状況で、南上原地域の住民へ行政サービスが十分に行き届いているか見解を伺う。併せて、改善すべき点があるとすれば、どのような点か伺う。	村長

	3,令和 8 年沖縄県知事選挙の結果に対する村長の受け止め	当選された古謝知事は辺野古基地建設容認の立場だが、その古謝知事自身、今回の知事選の結果をもって、「民意が容認に傾いたとまでは思っていない」と言っているとおり。沖縄県民の大多数の方々は反対としている。私自身も反対の立場から、村長に以下の点についての見解を伺う。 ①今回の知事選の選挙結果について、村長の全体的な評価、所見を伺う。 ②新たに発足した古謝県政に対するスタンスと望む施策などがあれば伺う。 ③沖縄振興予算の概算要求を今までより増額の 3000 億円超とする方向で調整されているが､村としての財源確保に向けての取り組みについて伺う。	村長
	（注）１　質問の要旨は、具体的に記載すること。 ２　質問の相手は、村長、教育長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

第６回定例会

令和８年10月１５日（木）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
屋良　照枝	1,環境整備について	①浜地区の海岸線に近い道路沿い漁港出口の一画において、タイヤ、家具類、その他の粗大ごみ等が多数放置されています。これまで地域住民の声を、自治会長を通して、ハブがいる、野良猫が住みつく、悪臭、通れない歩道、当局は、現地確認しましたか。この状況どうお考えでしょうか伺います。 ②浜パシフィックシティ排水整備工事165万円､道路維持費で歳出決算でていますが､工事内容の詳細を伺います。	村長
	2,駐車場の安全について	吉の浦会館の駐車場の見えなくなった線引きを､安全に駐車するためにも､白線をちゃんと引いて下さい。今のままで、いつまで使用する考えですか、伺います。	村長
	3,護佐丸バスの進捗状況	浜にバスは通るのか！ 護佐丸バスのその後の進捗はあるのか、伺います。	村長
	（注）１　質問の要旨は、具体的に記載すること。 ２　質問の相手は、村長、教育長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

第６回定例会

令和８年10月１６日（金）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
比嘉　護	1,各団体について	①役場が所管している団体は ②その団体との定例会などに参加しているか ③役場との関わり方・目的について ④予算配分について	村長
	2,防災対策強化について	①現在の避難場所 ②避難訓練について	村長
	3,中学校移転後の跡地について	①あと地利用について	村長
	4,行政サービスについて	①移動売店について ②案内係り設置について	村長
	（注）１　質問の要旨は、具体的に記載すること。 ２　質問の相手は、村長、教育長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

第６回定例会

令和８年10月１６日（金）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣　貞則	1，久場地区の環境整備	①大雨の時は、吉の浦発電所（泊側）は、ヒューム管の中に土砂が溜まり、水が道路に氾濫する対策は。同じようにエックスパワー社側の排水溝から水が氾濫するが対策は。 ②久場の第１児童公園～第２児童公園の山側・海側周辺の土地は、土砂崩れが発生しているが対策は。 ③村民から「久場～屋宜まで護岸」は、雑草が大きくなってウォーキングしにくいと声があり、ボランティアの皆さんが護岸を綺麗にしている。今後、護岸の維持管理について伺います。	村長
	2，一般質問を通して、地域活性化を図る	①中城村第５次総合計画書では、吉の浦火力発電所周辺を整備して、エコーコースト事業を含む海岸部の～整備を図る計画ですが、今後の商工観光業振興拠点の取組みについて伺います。 ②潮垣線の「泊～伊舎堂」は、中央線等が消えているが交通安全対策と大雨の時は、潮垣線の道路に水が溜まるが対策は。 ②村民から、陸上競技場は、暗い・備品等が借用しにくい声があるが対策は。陸上競技の普及や競技力の強化を図る取組みについて伺います。	村長
	3，自治公民館に書記配置して地域活性化を図る	①中城村の各種団体「青年会・婦人会・子供育成会」の現状は。各種団体の育成する取組みについて伺います。 ②「中城村・北中城村・西原町・嘉手納町・北谷町・読谷村」６市町村の自治公民館に書記配置の現状は。 ③自治公民館に書記配置する課題は。自治公民館に書記配置して地域活性化を図る取組みの説明お願いします。	村長 教育長
	（注）１　質問の要旨は、具体的に記載すること。 ２　質問の相手は、村長、教育長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		